

新金岡駅

90分 コース

Osaka Metro まちさんぽ

御堂筋線 新金岡駅

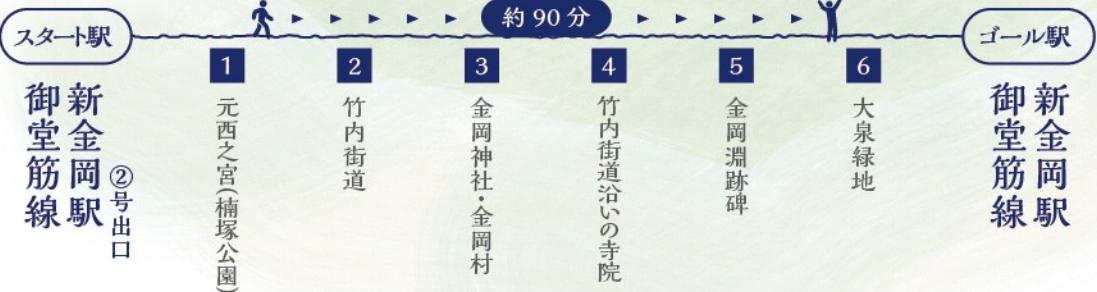
日本最古の国道・竹内街道へ

な に わ あ す か
難波から飛鳥への結节点、金岡は1000年を超える集落

難波と飛鳥を結んだ日本最古の官道が竹内街道です。

難波宮からは難波大道を通して南下し、いまの金岡町で竹内街道を東へ向かいます。

難波津に到着した大陸からの人、文化、物資が飛鳥に向かった外交の道、文化の道、経済の道でした。



竹内街道は、西方に仁徳天皇陵ほかの古墳群があり、中世には堺とも結ばれました。古くは幅30mもある幹線道路で、金岡村の街道沿いには、古代からの活発な交流をいまに伝えるいくつもの寺社があります。

新型コロナウイルス 感染拡大防止のために
●体調が優れない場合のご参加はお控えください。 ●マスク着用の上、他の方と2m程度距離を空けてご参加ください。
●混んでいる時間帯を避け、会話を控えめにしてお参加ください。

新金岡駅
90分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

御堂筋線 新金岡駅

日本最古の国道・竹内街道へ

難波から飛鳥への結節点、金岡は1000年を超える集落

難波と飛鳥を結んだ日本最古の官道が竹内街道です。

難波宮からは難波大道(なにわだいのち)を通して南下し、いまの金岡町で竹内街道を東へ向かいます。難波津に到着した大陸からの人、文化、物資が飛鳥に向かった外交の道・文化の道・経済の道でした。

スタート駅

約 90 分

ゴール駅

御堂筋線新金岡駅②号出口

御堂筋線新金岡駅

1 元西之宮 (楠塚公園)

元西之宮は、金岡神社の頓宮(神が一時滞在する仮宮)で、竹内街道を西方から歩いてくると大きなクスノキが金田村の西の玄関口を指していました。現在は楠塚公園になり、大きなクスノキがそびえています。

2 竹内街道

堺市大小路から金岡町を通り、奈良県葛城市の長尾神社までの約26kmの竹内街道が現存しています。『日本書紀』の推古天皇21年(613)の条に「難波より京(飛鳥)に至るまでに大道を置く」という記述があり、この大道が「難波大道」「竹内街道」とその先の「横大路」で、日本最古の官道とされています。金岡神社の東側の大道町という地名は難波大道に由来するといわれています。聖徳太子もこの道を通して飛鳥と四天王寺を往来したのでしょう。遣隋使や留学僧が行き来して大陸の先進文化を伝えたのもこの道で、仏教もこの道から大和に入りました。竹内街道はかつて丹比道とも呼ばれ、『日本書紀』天武天皇の条には「壬申の乱にも使われた」という記述があります。堺が栄えた中世には経済交流の道、江戸時代には伊勢参詣の道となり、現在でも国道166号線の一区間として踏襲されています。



3 金岡神社・金岡村

江戸時代、このあたりは金田村と呼ばれ「金田千軒」といわれた大きな村落でした。明治22年(1889)の町村制施行で長曾根村と合併して金岡村となりました。金岡神社は、平安時代初期に農民が豊作を祈って住吉大神を祀ったのが創建とされています。のちに宮廷画家として高位にあった巨勢金岡を祭神として合祀し、金岡神社としました。また一説では、このあたりは河内鑄物師「金屋」の居住地であったところから金田(金太)と呼ばれ、金岡になったということです。江戸時代には綿、菜種などの農業が盛んで、大坂や堺へ運ばれました。



4 竹内街道沿いの寺院

どの寺院も開門されていませんが、いくつかの寺院の存在は竹内街道を行き交う人々の交流を背景にした活発な宗教活動をうかがわせます。細い脇道をたどりながら古来の風情を感じつつ、ぜひ門前をお訪ねください。

■観音寺

かつては金岡神社の東の大道町に位置していたそうです。法道仙人が開いたと伝えられ、寛文年間(1661~1673)に再建されて観音寺と称したとの伝承があります。

■光照寺

もとは天台宗で恵心僧都源信が開いたとされています。鎌倉時代末の兵火で荒廃しましたが再建され、本願寺覚如上人によって浄土真宗に転じたとされています。本堂は江戸時代初期のもので、



■金林寺

江戸時代初期に寺院として整ったよう
で、金岡では唯一の融通念仏宗の寺院です。平野の大念仏寺による布教がうかがえます。



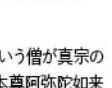
■光念寺

平安時代に開山された古寺です。江戸時代後期、住職・松野聖意が私塾「善学処」を開き、仏教、漢学、天文学などを教えました。聖意が使用した望遠鏡が今も残っています。



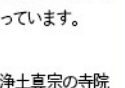
■長光寺

南北朝時代に草創されましたが、道故という僧が真宗の道場として開いたと伝えられています。本尊阿彌陀如来立像の修理跡から発見された文書には、永享7年(1435)の年号があります。



■蓮開寺

室町時代に僧・西善によって開かれた浄土真宗の寺院です。江戸時代に描かれた親鸞聖人図、七高僧図などが残されています。



■佛源寺

僧・道仙が法相宗の寺院として建立し、のちに仏光寺派に転じたようです。江戸時代初期に寺院として整い始めたと思われます。



■西光寺

室町時代初期、僧・西連の開基とされています。内外陣境の本欄間に中国の孝行伝説・二十四孝の見事な透かし彫りがあります。



5 金岡淵跡碑

金岡神社の祭神となった巨勢金岡が筆を洗った池があったとされています。昭和2年(1927)に有志が公園にして碑を建てました。



6 大泉緑地

大阪4大緑地(服部・鶴見・久宝寺・大泉)のひとつで、およそ100haに200種32万本が植樹されています。戦争時に防空緑地として整備を進めた土地が公園になりました。昭和47年(1972)に開園し、年間250万人が来園します。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2020年6月時点のものです。内容は変更されている場合がありますのでご了承ください。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.info

後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または [大阪あそ歩](#) で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。
※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室前に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄

